

まちなか再生に役立てて

中心市街地模型の寄贈

都城工業高等専門学校の学生らが、中心市街地の模型を10月21日、本市に寄贈しました。模型は、町交差点を中心に建物や道路、公園などを忠実に再現。建物や樹木などには、発砲スチロールやスポンジを使い、建物は階層数から高さを計算して配置してあります。住宅は屋根の形を工夫し事業所と区別。中心市街地を立体的に確認できます。山本大起さん(専攻科・2年)は、「建物を細かく切るのに苦労しました。新しくなる旧大丸周辺も、今後、反映させたい」と未来予想図を描いていました。



きれいになったSLを見て来てね

今町鉄道記念公園SL清掃

10月23日、今町鉄道記念公園に展示してある機関車(SL)の清掃活動が行われました。清掃活動には、国鉄、JRの退職者を中心とした都城SL愛好会のメンバー10人が参加。メンバーらは、周辺の草刈りや竹の除去などを行った後、昔を懐かしみながらSLを丁寧に磨き上げていました。元機関士の尾方幸男さん(金田町)は、「機関助手として働いていた息子と一緒に運転したこともあり、今も愛着がある。きれいになったSLを多くの人に見に来てほしい」と汗を拭っていました。



いにしえのにぎわい、再び

東目街道秋まつり

東目街道秋まつりが10月26日、旧後藤商家交流資料館周辺で開催されました。鹿兒島藩が公道とした主要三筋(出水筋、大口筋、高岡筋)の一つで、現在の国道10号に当たる高岡筋について、東目筋と呼んだことにちなんだイベント。来場者らは、地元小中学校のブラスバンド演奏や、マグロの解体ショーと試食などを楽しんでいました。着物姿で人力車に搭乗し、祭りに花を添えていた宮田由香里さん(高城町桜木)は「地元のにぎわいづくりに貢献できてうれしい」と笑顔を見せていました。



未来の有権者の力作ずらり

明るい選挙啓発ポスター標語書道展

選挙への興味を高めてもらうと実施された、明るい選挙啓発ポスター標語書道展入賞者の表彰式が10月26日、ウエルネス交流プラザで開催されました。ポスター37点、書道約3,000点の応募の中から、入賞した児童と生徒55人が表彰を受けました。入賞作品は、「政治」という字を書いて入賞した大古殿友愛さん(石山小4年)は、「まだ習っていない漢字で難しかったです。たくさん書いて練習したので、表彰されてうれしいです」と喜んでいました。



## みんなで実践リサイクル

都城市環境まつり

環境まつりが10月25日、リサイクルプラザ「さいせい館」で開催されました。晴天に恵まれ約5、000人が来場。会場内では、環境にちなんだ展示や体験コーナー、リサイクル品の抽選販売などが行われました。どんぐりを使った工作教室では、子どもがやじるべえや置物を作っていました。初めて環境まつりを訪れた川村優美さん（菖蒲原町）は「にぎやかで楽しく環境の大切さを学ぶことができました。自分で出来ることを実践しようと思います」と意気込みを見せていました。



## 気分はバレリーナ

文化芸術による子どもの育成事業

優れた舞台芸術を鑑賞する文化芸術育成事業が10月29日、山之口小学校で行われました。子どもたちの発想力やコミュニケーション能力の育成を図り、鑑賞能力の向上につなげる同事業。東京を中心に活動している団体と、事前に練習をした児童らが「おやゆび姫」の演目を踊り、バレエの楽しさを体験しました。天使役で出演した北園紗也さん（4年）は「みんなの前で踊って緊張しましたが上手に踊れました。踊ることが好きなので将来はダンサーになりたい」と目を輝かせていました。



## 一年中元気で暮らせますように

山之口弥五郎どん祭り

山之口町富吉地域に伝承されている「山之口弥五郎どん祭り」が11月3日、的野正八幡宮周辺で行われました。メインの浜殿下りでは、身の丈4倍もある巨大な弥五郎どんを先頭に、約200人が練り歩きました。弥五郎どんに触れると一年中元気で過ごせるという言い伝えから、沿道の見物客らは着物などに触れて健康を祈願していました。浜殿下りに参加した榎木碧莉さん（山之口小6年）は「みこととして参加するのは初めて。少し恥ずかしかったけれど、楽しかった」と笑顔を見せていました。



## 盆地の空を悠々と

金御岳杯九州ハンググライダー大会

金御岳杯九州ハンググライダー大会が11月3日、金御岳公園周辺で開催されました。天候不良により一日延期されましたが、この日は天気も風も良好。全国から集まった愛好家らが、着地をする際、的に向かつて砂袋を落とす精度の高さや着地姿勢などを競い合いました。見物客からは、悠々と空を舞うハンググライダーに歓声を上げたり、手を振ったりしていました。吉田大輔さん（福岡市）は「いい風が吹いていたので、ゆっくり景色を眺めながら楽しめました」と盆地の空を満喫していました。



# 島津久厚様をしののんで

都城島津家の第28代当主で、学習院長や県公安委員長など多数の要職を歴任され、都城市名誉市民であられた島津久厚様におかれましては、病氣療養中でありましたが、去る8月2日午前5時50分、95歳の生涯を静かに閉じられました。市では11月22日、都城市葬を執り行い、故人をしのびました。



**島津久厚様は、大正7年10月8日、都城島津家第28代当主**

として生まれ、幼少期を本市と東京都で過ごされました。東京帝国大学農学部を卒業。昭和20年10月に郷里である本市に戻られ、島津山林株式会社や株式会社島津茶園を設立されました。経営に携わる一方、総理府林政審議会会長や中央森林審議会委員、日本赤十字社理事、県公安委員長、県体育協会会長、都城商工会議所会頭など、本市のみならず国や県の要職を歴任。その功績から、紺綬褒章や藍綬褒章（林業功労）、旭日重光章などを受章されました。

平成16年には、南北朝時代から都城島津家に伝わる、約1万点もの貴重な史料を本市に寄贈いただきました。国の重要文化財なども含む歴史的価値のある数々の史料の寄贈により、郷土史の研究や文化振興、歴史を通じたまちづくりに貢献いただきました。



藍綬褒章受章祝賀会  
(1981年)



秋季国体  
(1990年)



島津家発祥之地碑除幕式  
(1969年)

# 霧島七景



## ■ たちばな天文台から見る霧島山

県内で2番目の面積を誇る都城  
市。東西に35・9キロメートル、南北に  
36・1キロメートル、霧島連山は見る場所  
によって、その土地ならではの表  
情を見せてくれます。

市内北部に位置するたちばな天  
文台（高崎町）  
の台長で、星の  
案内役をしてい  
る蓑部樹生さん



蓑部樹生さん  
(都城市高崎町)



雲海と月

ん。雲海と月やISS（国際宇宙  
ステーション）が映り込んだ一コ  
マなど、空や自然を中心に、印象  
的な風景を写真に収めています。

## ■ 神々しい霧島山

「雪化粧  
した霧島山  
が、朝日で  
赤く染まる  
瞬間が一番  
ですね。雪  
が降り積つ  
た翌朝、日  
の出から10  
分ぐらいの  
わずかな時  
間、神々し  
い表情を見  
せてくれます」と話します。



朝焼けに染まる紅霧島

霧島山をこよなく愛する蓑部さ  
ん。「今後も四季折々に姿を変え  
る霧島山の景色を撮り続けたい」  
と意気込みを見せていました。

## ◎ 問い合わせ

都城市秘書広報課

☎ 23-3174

※環霧島圏域の  
イベント情報  
を、市ホーム  
ページで紹介  
しています



## 盆地生まれの元気をいただきます

1日の野菜摂取量は  
350g

### ローストビーフ

※1人分110kcal、塩分0.9g（5人分のとき）

**牛**肉は、たんぱく質や脂質を多く含む栄養価の高い食  
品です。また、ビタミンB<sub>2</sub>や鉄分も豊富で、美容や  
貧血予防に効果的です。



厚い肉を焼くときは、生肉をたたいて繊維  
を柔らかくしますが、焼く前に元の形に戻  
すと縮まずに、旨みも逃がさず焼けます。



◎ 問い合わせ 健康課 ☎ 23-2765



- 材料（4～5人分） ※大…大さじ 小…小さじ  
牛肉（塊肉）…200g 塩…0.5g こしょう…少々  
カイワレ大根…1/2パック ニンジン・玉ネギ…適宜  
A〔濃口しょうゆ…大1 砂糖…大1 酒…大3〕  
B〔カボス汁…大1/2 濃口しょうゆ…大1/2〕

#### ● 下準備

牛肉…フォークなどで刺して穴を開け、塩とこしょうを  
擦り込みたこ糸で縛る。Aに漬け込み、上下を返  
して30分～1時間ほど漬け置く  
ニンジン・玉ネギ…薄切りにする

#### ● 作り方

- ①アルミホイルの上にニンジンと玉ネギを敷き、その上  
に牛肉を置く。250度に温めたオーブンの中段で5分  
焼き、漬け汁をかけて10分焼く  
※オーブンの代わりにトースターを使用してもいいです
- ②オーブンから取り出してアルミホイルで覆い、10～  
15分蒸らしたこ糸を取り除く
- ③薄く切った牛肉でカイワレ大根を巻き、皿に盛り付け  
てBをかける